

## 新花巻図書館整備基本計画（案）に関する市民説明会

### 大迫地域 会議録

1. 開催日時 令和7年4月15日（火）午後6時30分～午後7時45分
2. 開催場所 大迫交流活性化センター 大会議室
3. 参加人数 11名
4. 会議内容（質疑応答箇所のみ）

質問者1 前回のこういったミーティングも参加させていただきました。まずですね、ちょっとなぜこういう結論に導かれるのか。そこはちょっとわからないんでありまして、その前に広報に書いてました、今申し上げました「市が花巻駅を候補地として選択しました」とありますよね。これは議会か何かそういう権限のあるところでもう本決まりってということなんですか。

菅野部長 議会はこの基本計画について審議するということではございませんので、あくまでも私達が基本計画を策定して、それに基づいて今度予算をつけていただいて、予算を使って執行していくということになります。その予算については、議会で認めていただくというような形になります。

質問者1 これを見るともう駅前に決まりましたよと、ぼやっと見てる人はそう思うわけですよ。決まっちゃったのかなと。これがまず第1で、それで今渡された資料でこちらの方はよろしいですよっていう結論に至ったアンケート調査、その項目がアクセス、活性化、駐車場、その前に周辺環境でこの四つのうちの三つで駅前の方が多かった。病院跡地の方は駐車場だけがどちらかといえば病院。これだけ見るとこの結論はこういう状況でこっちの方がいいですよってというような印象を与えますけれども、この条件の重みってあるじゃないですか。例えばアクセスとか活性化って言うけども、なぜ図書館に活性化という言葉が結びつくわけですか。商業施設でもないのに。図書館建てるのであれば優先される事項は、例えば周辺環境とか駐車場とか、そういう何て言うのかな。ポイント、こっちは大きいポイント、こっちは少ないポイント。これ見ると何かアクセスが一番重要な条件、そういう印象にとれるんですけど、そんなにアクセスとか活性化っていうのはどこが重要なのか、自分にはちょっと結びつかないですけどね、図書館っていうものに対して。その辺の説明をお願いします。

菅野部長 決まってしまった感があるという場所の話でしたけれども、私達としては、

質問者1 おたくらは、市の職員でその特別委員図書館何とかチームとかそういう立場の方ですか。

菅野部長 私は生涯学習部の部長でございまして、他の職員は生涯学習部の新花巻図書館計画室の職員でございます。

質問者1 じゃああなた方がこっちにしたよっていったから、完全に、さっき話してましたけど決定したわけではないということ。

菅野部長                    基本計画案としてそこに建設地を駅前とするというように定めまして、その基本計画案について市民参画ということで皆様から意見を、説明会を開いたり、計画案に対して意見を寄せていただいたりという段階でございます。

質問者 1                    今のお話聞くと、もうこっちに決まったから進めていきますという印象があるんですけど、そこはちょっとわからないです。

菅野部長                    もうそうだからというのではなくて基本計画案を策定しましたのでそれで今申し上げたように市民の方々から今意見をいただいているところです。市民の方の意見を聞いて調整して最終的には、教育委員会議にかけて。

質問者 1                    であれば、病院跡地に作った場合はこうですよってそういうそっちもやらないとまずいんですか。もう決定しましたよという前提で話が進みますよってという話でしょ。そういうふうにはしか受け止められないんですよ。

市川主任専門員            前もお話したんですけども、建設場所について市民会議という、3,500人に市民の皆さんに無作為で抽出して、場所を考える会議を開きたいと。参加希望された方は75名だったんですね。その方々で場所はどこがいいかっていうのを考えてもらったということです。4回会議をして。その中で場所を考えたときに、候補地病院跡地と駅前とで、駅前だったらどういうメリットがあるのか、病院だったらどういうメリットがあるのか、逆にデメリットはこういうことがあると。いろいろ考えてもらってそういうのを分類した中で、アクセスというのが一番重視されたということです。皆さんの中で、アクセス、次は活性化そういう順番で何を重視するかっていうのを最終的に書いてもらったのが、そういう順番になってると。それで、アクセスを重視するという人たちが一番多かったわけです。そこでアクセス重視で、なおかつ駅の方がいいっていう人が多かったってことです。そういう結果を踏まえて、市として、それでは駅前の方を基本計画、つまり建物を建設する候補地について駅前というふうに選びましたというのが今の段階です。基本計画案というのが、こういう市民参画で皆さんからご意見を聞いたり、パブリックコメントと言って、意見書いてもらうのもあります。これ1か月を経て、それでもって基本計画が最終的に教育委員会と市で決めますけども、決まった後に、議会で具体的に設計に入る予算がつけばそれはもう決定になります。今の段階はその途中です。ただ、市としては、先ほど言った市民の皆さんの会議でそういう結果を踏まえて、駅の方を候補地にしたということです。

質問者 1                    その75人のデータでですか。

市川主任専門員            そうです。これまで議会などでもご説明してますし、その市民で集まってきた人たち、いろいろ話し合いながら駅がいいっていう人もいたと思いますし、病院がいいという人もいたと思います。そういう中で話し合って結果的に出されたものがこの8ページの上を書いてあることです。その数字を参考に市としては駅前を候補地とした計画といたします、というのが今の段階の説明です。

質問者 1 予算が結構大きな問題だと思うんですけども、病院跡地の方が安上がりになるのではないかということで、いろんな情報ありますけど。仮にですよ、駅前にやった場合に、階数が3階にするとか、決まってから大阪の万博みたいに、例えばね、決まっただけからいざやってみたら、ちょっと足りません。これぐらいで収まるはずが高くなっちゃいました、そういうことの想定はやってないんですね。病院跡地だったらほとんど平屋みたいに、駐車場とかそういうメリットが大きく取り上げられてもいいんじゃないかなという気がするんですけど。この辺はどうなんでしょうか。

市川主任専門員 それについて、市民会議の皆様には、きちんと資料を出してご説明をしまして、今の段階で比較調査では駅前で2階建てで作った場合に1億2,000万ぐらい病院の跡地でつくったよりも高くなるという資料を出しています。説明しています。

質問者 1 それは信頼できるデータなんですね。

市川主任専門員 それはきちんとした専門家の業者に頼んで積算したものですので、それについても広報でお示ししていますし、それについて、きちんと説明したわけですけども、費用に対することはですね、先ほどのページにありましたけれども、あまり重要視されなかったということがありました。

質問者 1 自分は、よく市の方にここからはこうだからこうやってくれと言うと、返ってくるのは予算の関係でと言う。市長にも直接大迫来られたときに予算の関係でどうか、そういう返事何度もありましたけど、こういう場合は関係ない。

市川主任専門員 これは市民の皆さんがそういうふうに考えた。

質問者 1 市民のって税金を使ってるわけでしょう。

市川主任専門員 市民会議の参加者の意見ですからね、その参加者の人で費用が重要だよって言う人もいるわけですよ。それで項目が出てきて事業費も重要じゃないかっていうことでこの10個の分類はあるんですけどもね、10個の分類は、市民会議の皆さんが出してきたものですから、当然費用も重要だと出てきてるわけですけども、それよりもアクセスとかの方が重要だって考える人が多かったということですよ。

質問者 1 何ですか皆さんの見解はどうなんですか。それ1億そこらぐらいは問題ない。

市川主任専門員 金額はやっぱり重要だと思いますよ。1億2,000万円を超えるような金額です。事業費は大変重要だと思いますけれども、市民の皆さんのこの会議で出てきた意見を重視しますということをおれまでも議会で何度も言ってるんですね。やはりこの会議を重要視するとなると、まず我々としては駅前の方が多かったというふうに判断したということですよ。

質問者 2                    今、事業費の話があったんですけども、昨年の11月に資料を出されてますね。それで、建物の躯体工事っていうのは25億6,500万と出ていたんですけども、これっていうのは3階建てにしても2階建てにしても同じ金額なんですか。この表記は誤りではないですか。

市川主任専門員            調査についてはですね、きちんとしたコンサルタントを頼んでおります。その中で、現時点で言えるのは、2階と3階、同じ事業費、面積割での事業費としか出せないというような見解をいただいて、まず同じ金額で出したものです。

質問者 2                    面積単価があってそれが同じなんですという理解をしてよろしいですか。わかりました。

質問者 3                    場所のいろんなところでずいぶん苦労して、こういった提案が出てきたというのは良く分かりました。私もちょっと気になるのはですね、そもそもこの本を読む人が減っているんじゃないかなっていうのを感じました。この計画書の中で、2ページにですね、その人口一人あたり貸し出し冊数の目標値とかありますよね。いい図書館もできると思います。また、活性化のためでしたらば、私は大胆に本当にこれで花巻が発展する、また3市町、石鳥谷・東和・大迫がアクセスをして、連絡を取って、いい図書館があって、皆があらゆる面で活性化できてっていうのであれば、それは大胆に予算を使っても構わない、もちろん大切な税金ですけど、と思うんです。ですけども、そもそも本を読む人少なくなってると思うんですよ。それでいて、この目標値ですか。例えばですね、現状27.9%なのに、オープンから10年後でも50%を目指すってすごい目標ですけど、この方策というか、何をもちょうこういう考え方と目標を掲げたのかなというふうに思いまして、質問させていただきました。

梅原室長                    人口一人当たりの貸し出し冊数や、個人貸し出し登録者割合については、確かに高い目標ではありますが、東北地方でたくさん貸し出しが行われている図書館として、福島の白河図書館がとて利用されている図書館なんですけれども、そこでは一人当たりの貸し出し冊数が10冊を超えている例もございますので、そこを目指したいと考えたものです。あと貸し出し登録者割合、これは市民2人に1人ということですが、新しい図書館では、今文学中心の蔵書ですけども、専門書などを揃えていきたいと思っておりますし、学習スペースなどいろいろなスペースやレファレンスを充実していけば利用者も増えるのではないかと考えています。一関図書館、県内にもございますが、登録者割合が50%より超えている図書館の事例もありますので、2人に1人ということは、高い目標ではあると思いますが、目指していきたい、無理な目標ではないと思っています。

ただ、おっしゃられたように、本を読む人が少なくなっている状況や、デジタル書籍など状況を見ながら蔵書数などは判断していきたいと思っています。

質問者 4                    先ほど説明を聞きましてですね、市の方としては市民会議を見て、駅前という形で事業の整理に取り組んで、教育委員会のほうに提示して、議会に行って、決を取ったと、手順を取ったと。今回、図書館については、市民参画を経てやるということで、

かなり手順を踏んでいただいたのは感謝申し上げます。ただですね、それによって非常に市民が分断されたんじゃないかなと。市民参画のやり方ですね、どれが一番いいかと分かりませんが、ただいろんな人の意見聞いて、それが一番の問題になったのが場所設定の部分ではないかな。で、これはそれぞれね、考え方、整理して、それぞれ、最後は市民会議でメリット、デメリットを整理した。その中で、一番最初に質問をされた方は、やはり経費の問題、土地の問題、生活の問題がある。それをね、メリットデメリットの項目でどっちがいいかってなるので、市民会議の人は、先ほど、あまり予算的なものは重要でないと、項目の中で比重が違うんですよ。重さが。いろんな、アクセスもある、それはアクセスの問題があって、それに対して経費というのも考える人は、いや、そっちがちょっとアクセスがいいんだけど、こっちは金かかるよね、これはね、多数決で決めれる問題ではないと思います。ただ、そこで市民会議の中ではどちらかというので、その人たちは駅前の方がいいということで、行政は駅前を前提とした計画をつくりますよと。いずれ、危惧するのは、例えば、その計画の中で市民が読む本の数、一人当たり10冊、ちょっと過大じゃないかなと感じました。ですから、そういう中で、基本的な、本当に花巻市に必要な最小限のものなのか。建物に多く金がかかるのであれば、今後何十年として運営していくとなると、運営費っていうものを節約していかなくちゃならない。以前説明されたものを見ますと、現在の図書館を運営している経費よりは倍以上かかるような計画でした。そうすると普通ですね、新しいものを買った場合、私たちが車を買った場合、電気代がかかる、いろいろとかかるんですよ。新しくものを持って、更に今まで以上に運用経費がかかるというのは、人口減少していく中で、市の財源もおそらく国から来る予算も来るんでしょうけどその中でですね、長期的に見れば、非常にその辺が危惧されることはあると思うんですね。そこはまあこれから設計していくでしょうから。先ほど、駅前であれば騒音カットをしなきゃならない、その建設費はかかるなど、それは相当でいい。ただ、運営の部分は今後10年20年以上ありますね。効率のいい設計なり、おっしゃるとおり、10年後10冊の本を借りれるように、これは今後職員の人たちがいろいろ頑張って、いろんな事業をやったりしていくでしょうから、そこはですね、期待しております。そういう中でですね、本当にいい図書館を作って、悔いのないような工夫をしていただきたいなというのが私の考えです。ご苦労様です。

高橋次長

意見として伺うことでいいでしょうか。

質問者 4

はい。意見です。